

第13章 防災の概況

防災対策の推進

1. 災害対策

(1) 総合防災訓練の実施 ※概要は125頁参照

(2) 気象情報等の収集・伝達

富山地方気象台発表の注警報、気象情報（大雨に関する情報、台風に関する情報等）のほか、長期予報、隣接県の注警報、台風、地震に関する情報を、県総合防災情報システム等を通じて、市町村、消防機関及び県関係機関に伝達し、防災体制に万全を期した。

(3) 総合防災情報システムの運用

県、市町村、消防本部等との間で、防災関係情報や災害時における情報を迅速かつ的確に収集・伝達・共有する総合防災情報システムを運用している。

(4) 市町村防災担当課長会議

市町村との情報の共有、連携の強化を図るため、防災担当課長会議を開催した。

・期日及び場所等

令和4年5月25日 富山県民会館701号室

(5) 富山県物資拠点運営・輸送マニュアル

平成31年3月に策定した「県災害時受援計画」においては、災害時に国からの救援物資を受け入れるため、県物資拠点をリスト化しており、これら物資拠点の収容能力や運用上の課題等を分析・整理した物資拠点運営・輸送マニュアルを整備した。計画・マニュアルの実効性を高めるため、令和2年12月、令和3年12月に県物資拠点活用訓練を実施した。

2. 石油コンビナート災害対策

石油コンビナート等災害防止法により指定された特別防災区域の災害防止について、あらかじめ定めた事項により、総合的な防災対策の整備強化を図った。

- ・石油コンビナート等総合防災訓練の実施 ※概要は129頁参照
- ・特別防災区域への泡消火薬剤の配備

3. 震災対策

(1) 令和4年度防災気象講演会

県民及び防災関係機関の担当者等を対象に、次のとおり開催した。

ア 日時 令和4年11月25日 13時30分～16時30分

イ 場所 富山県防災危機管理センター 3階研修室

ウ 講演内容及び講師

「気候の現状と将来予測について」

講師 富山地方気象台 台長 田中 恵信 氏

「災害に学び、災害に備える」

講師 非営利活動法人日本防災士会 理事長 室崎 益輝氏

エ 参加者 91名（その他、県公式YouTube視聴 151回再生（R4. 11. 28時点））

(2) 地域の自主防災組織リーダー研修

ア 日時・場所・参加者数

第1回（新川地区）

令和4年9月3日 13時00分～16時00分 黒部市民会館102号室 23名

第2回（高岡地区）

令和4年9月4日 09時00分～12時00分 高岡商工会議所403・405号室 26名

第4回（砺波地区）

令和4年10月29日 13時00分～16時00分 富山県西部体育センター大会議室 51名

第5回（富山地区）

令和4年10月30日 09時00分～12時00分 富山県民会館611号室 43名

イ 対象者

自主防災組織のリーダー等

(3) 地域防災力向上支援事業

災害による被害を最小限に抑えるために必要な地域防災力の向上に向け、自主防災組織の結成促進・活動の活性化や災害時に孤立が予想される集落における通信機器や防災資機材を緊急に整備することを目的として、補助金を交付した。

ア 自主防災組織資機材整備事業

自主防災組織の防災資機材等の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単1/2（1自主防災組織あたり150千円を限度に補助）

富山市7組織、高岡市1組織、滑川市3組織、南砺市1組織

イ 自主防災組織活動強化事業

自主防災組織が防災計画に基づき行う防災資機材等の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単1/2（1自主防災組織あたり300千円を限度に補助）

富山市3組織、高岡市4組織、魚津市3組織、砺波市9組織、南砺市6組織

ウ 孤立集落資機材緊急整備事業

孤立する可能性のある集落における通信機器や防災資機材の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単2/3（1集落あたり100千円を限度に補助）

補助団体なし

エ 津波対策資機材整備事業

沿岸自主防災組織における津波対策に使用するライフジャケット、ゴムボート、通信機器などの資機材の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単1/2（1自主防災組織あたり100千円を限度に補助）

補助団体なし

オ 洪水浸水対策資機材整備事業

自主防災組織の浸水防止・避難を目的とした資機材の整備に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単1/2（1自主防災組織あたり100千円を限度に補助）

立山町1組織

カ 実践的避難行動支援事業

自主防災組織が避難計画等の作成や計画に基づく訓練に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単1/2（1自主防災組織あたり100千円を限度に補助）

氷見市4組織

キ 地区防災計画策定モデル事業

自主防災組織が地区防災計画の策定に要する経費の一部を助成

県単1/2（1自主防災組織あたり250千円を限度に補助）

黒部市1組織、入善町1組織

ク 地区防災計画策定促進事業

地区防災計画を作成した自主防災組織が当該計画に基づき行う、避難訓練及び避難所開設・運営訓練等に対し、市町村が負担又は補助する経費の一部を助成

県単1/2（1自主防災組織あたり150千円を限度に補助）

富山市1組織、氷見市1組織

4. 雪害対策

(1) 降積雪情報の収集・提供

令和4年4月1日から同30日まで及び令和4年12月1日から翌年3月31日までの間、県内42地点の降積雪等気象観測、また令和4年12月20日から翌年3月10日までの間、15地点の降積雪実況値の収集等を行い、防災関係機関や報道機関等へ情報を提供したほか、令和元年度冬期の降積雪・気温観測の結果分析・資料整備を行った。

(2) 富山県雪害・道路除雪対策会議の開催

降積雪期を前に、関係機関の出席を得て、交通の確保、生活関連施設における対策等について情報の共有を図った。

・期日及び場所等 令和4年11月7日 富山県防災危機管理センター及びWEB会議

5. 原子力災害対策

(1) 地域防災計画の策定及び改定

- ・平成19年10月から、富山県防災会議で専門部会を設け、原子力災害対策について審議し、国との最終協議を終え、平成21年1月に地域防災計画事故災害編の原子力災害対策を策定。
- ・平成23年3月の東京電力福島第一原発事故を踏まえ、同年6月より県防災会議及び原子力災害対策部会を開催し、原子力災害対策に関する地域防災計画の改定について議論を重ね、平成25年4月に地域防災計画（原子力災害編）を策定。
- ・また、国の原子力災害対策指針や防災基本計画の改定等を踏まえ、平成26年5月、平成27年6月に地域防災計画（原子力災害編）の修正を行うとともに、平成26年5月に避難計画要綱の策定（令和2年3月修正）、平成27年6月に緊急時モニタリング計画の策定を行った。

【富山県防災会議 原子力対策部会】

・平成31年3月26日 富山県民会館

(2) 原子力防災対策

平成24年度から、原子力防災資機材の整備や原子力防災訓練の実施等の防災対策に取り組んでいる。原子力防災訓練においては、原子力防災業務関係者の防災技能の向上と住民の防災意識の高揚を図り、原子力災害の対応体制を検証した。

【原子力防災訓練】

- ・期 日 令和4年11月23日（水・祝）
- ・場 所 富山県防災危機管理センター、氷見市役所、石川県志賀オフサイトセンター、氷見運動公園、氷見市立海峰小学校、八代自治会館、ヨシダ大島体育館 等
- ・参加者 54機関、約550人
- ・概 要 志賀原発で、放射性物質が放出される事故の発生を想定
R4.10に竣工した富山県防災危機管理センターにおいて大型マルチディスプレイや映像情報システムを活用した図上訓練、石川県からの避難住民を含む避難退城時検査の手順確認、安定ヨウ素剤の配布手順確認、広域避難の実施訓練、緊急時モニタリングの実施訓練 等

令和4年度富山県総合防災訓練の実施

目的

- ・災害対応の主体となる市町村が中心となって、自衛隊、国土交通省、警察本部、県DMATなど多くの防災関係機関と連携して、大規模災害発生時の防災活動を迅速かつ的確に実施
 - ・地域住民への防災意識の普及啓発
- 地域防災計画に基づき、最近の災害の教訓を踏まえた実践的かつ実効性のある総合的な防災訓練を県、市町村が協力して実施

1 実施期日

令和4年10月16日（日）

2 主催者

富山県、小矢部市

3 被害想定

① 風水害

県西部の山間部において局地的な豪雨が発生し、砺波市、小矢部市において大雨・洪水警報及び土砂災害警戒情報が発表されている。

② 地震・津波

砺波平野断層帯西部を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生し、砺波市、小矢部市で震度7、高岡市で震度6弱、南砺市で震度6強を観測した。
このため、建物の倒壊、同時多発火災、ライフライン施設の被害等が発生した。
この災害で多数の負傷者も発生し、道路も寸断され、混雑している。

4 訓練会場及び訓練項目

県、市町村による合同訓練のため、多様な被害想定を基に、普段は実施できない関係機関が連携した大規模合同訓練を重視

○メイン会場（小矢部市）クロスランドおやべ会場

○その他会場（富山市）富山県防災危機管理センター会場

6 訓練参加機関及び人員（順不同）

機 関 名	人 員
富山県	90
小矢部市	70
富山市	2
高岡市	2
砺波市	1
南砺市	1
舟橋村	1
上市町	1
立山町	1
入善町	1
富山県警察本部(小矢部警察署含む)	40
一般社団法人富山県警備業協会	5
富山県緊急消防援助隊	15
砺波地域消防組合消防本部	65
県内応援隊(消防)	3
小矢部市消防団	75
市内各私設消防隊	25
富山県女性消防団員連絡協議会	2
国土交通省北陸地方整備局富山河川国道事務所	3
国土交通省北陸地方整備局立山砂防事務所	6
国土地理院北陸地方測量部	2
総務省北陸総合通信局	4
東京管区气象台富山地方气象台	4
第九管区海上保安本部伏木海上保安部	12
陸上自衛隊第14普通科連隊	21
陸上自衛隊第382施設中隊	19
航空自衛隊小松基地	4
海上自衛隊舞鶴地方総監部	3
自衛隊富山地方協力本部	3
富山赤十字病院	5
富山県立中央病院	4
国立大学法人富山大学附属病院	2
富山県厚生農業協同組合連合会高岡病院	1
富山市民病院	1
高岡市民病院	1
市立砺波総合病院	1
黒部市民病院	6

日本赤十字社富山県支部	4
公益社団法人富山県医師会	30
公益社団法人富山県獣医師会	3
一般社団法人富山県歯科医師会	2
公益社団法人富山県看護協会	4
公益社団法人富山県薬剤師会	5
一般社団法人小矢部市医師会	4
特定非営利活動法人ピース・アニマルズ・ホーム	5
公益社団法人日本動物愛玩協会富山県支所	5
富山県DMAT	40
富山県医薬品卸売業協同組合	1
富山県社会福祉協議会	6
小矢部市社会福祉協議会	25
富山県民ボランティア総合支援センター	3
障害者関係団体	50
西日本電信電話株式会社富山支店	8
株式会社インテック	2
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ北陸支社	5
株式会社NTTドコモ北陸支社	12
KDDI株式会社	5
ソフトバンク株式会社	5
日本アマチュア無線連盟富山県支部・富山県無線赤十字奉仕団	5
小矢部市アマチュア無線非常通信協力会	10
あいの風とやま鉄道	1
中日本高速道路株式会社金沢支社	5
中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社	2
中日本ハイウェイ・メンテナンス北陸株式会社	2
一般社団法人富山県トラック協会	8
富山県倉庫協会	2
日本通運株式会社	2
トナミ運輸株式会社	1
佐川急便株式会社	3
北陸電力株式会社	6
一般財団法人北陸電気保安協会	6
一般社団法人北陸電気管理技術者協会	5
一般社団法人富山県エルピーガス協会小矢部支部	3
日本海ガス株式会社	2
特定非営利活動法人富山県砂防ボランティア協会	1
富山県建設業協会小矢部支部	1

一般社団法人富山県建築士事務所協会	2
特定非営利活動法人全国災害救助犬協会	2
富山シティエフエム	7
エフエムとなみ	2
公益社団法人富山県浄化槽協会	10
特定非営利活動法人富山県防災士会	10
小矢部市防災士連絡協議会	5
公益社団法人富山県柔道整復師会	40
公益財団法人とやま国際センター	2
富山県生活協同組合連合会	2
一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会	3
富山県葬祭業協同組合	3
一般社団法人構造物解体協会	2
フルテック	3
川上産業株式会社	2
一般社団法人日本損害保険協会北陸支部	4
公益社団法人隊友会富山県隊友会	10
石川県	1
福井県	1
長野県	4
岐阜県	3
新潟県	1
小矢部市自治振興会連絡協議会	5
小矢部市自主防災組織連絡協議会	5
ボランティア等	10
小矢部市住民	60
合 計	990

令和5年度石油コンビナート等総合防災訓練実施計画

1. 目的

この訓練は、富山県石油コンビナート等防災計画に基づき、富山県石油コンビナート等防災本部が主唱し実施するもので、石油コンビナート等特別防災区域において予想される災害に対し、富山県、富山市、防災関係機関等の参加のもとに総合的な訓練を実施することで、災害応急活動の迅速、円滑化並びに訓練参加機関相互の有機かつ効果的な協力体制の確立を図るとともに、防災意識の高揚と防災態勢の万全を図るものとする。

2. 訓練本部組織

訓練本部長（防災本部 本部長）	富山県知事
訓練副本部長（現地防災本部 現地本部長）	富山市長
訓練本部員	訓練参加機関の長

3. 訓練参加機関

日産化学株式会社富山工場、富山県石油コンビナート等災害対策連絡協議会、富山地区共同防災協議会（富山地区共同防災センター）、富山県警察本部・富山西警察署、富山市消防局・富山消防署・富山北消防署・婦中消防署、富山市消防団婦中方面団、富山市、富山県

4. 訓練想定

《基本想定》

令和4年10月24日（月）14時00分頃、呉羽山断層帯を震源とする地震が発生し、富山市で震度7を観測した。

（想定気象状況）

14時00分現在の気象状況は、北の風1m/s、気温18℃、湿度70%である。

<想定1>

日産化学株式会社富山工場構内にある重油タンクの底板部及び防油堤に亀裂が生じ、重油が漏洩し、防油堤外へ流出した。

また、天然ガスの高圧配管が破損し、大量の天然ガスが漏洩している。

<想定2>

余震により倉庫の一部が倒壊し、複数の従業員が負傷している。

<想定3>

倒壊した倉庫内の電気機器から火災が発生、重油タンク及び危険物屋外貯蔵所へ延焼の恐れがある。

<想定4>

倉庫火災の輻射熱及び火の粉により、重油の可燃性蒸気に引火し、重油タンクから火災が発生した。

令和4（2022）年の気象概況

（1）北陸地方（新潟県・富山県・石川県・福井県）の季節ごとの天候経過

冬（2021年12月～2022年2月）は、断続的に冬型の気圧配置強まり、低温。

春（3～5月）は、高気圧に覆われ晴れた日が多く、かなりの多照。

夏（6～8月）は、梅雨の期間（6・7月）は記録的な高温、8月は記録的な大雨。

秋（9～11月）は、かなりの高温・かなりの多照・少雨。

12月は、中旬から下旬にかけて大雪、記録的な降雪となった所も。かなりの多雨・多雪

2021年秋からラニーニャが続き、2月では新潟県津南では24日、最深積雪419cmと1989年の統計開始以降、1位となる積雪となるなど、寒い冬となった。

6月下旬は記録的な高温となり、各地で気温の6月としての極値を更新するなど、暑い夏となった。

8月は、低気圧や前線の影響を受けることが多く、3日から5日にかけては、線状降水帯が発生するなど記録的な大雨となった所もあり、かなりの多雨となった。

※北陸地方平均とは、北陸地方にある気象官署及び特別地域気象観測所（9地点）ごとの平年差（比）を平均したものです。

◆冬（2021年12月～2022年2月）

はじめ寒気の南下は弱かったものの、12月後半以降は強弱を繰り返しながら断続的な冬型の気圧配置となったため気温は低くなった。また、今冬の降水量・降雪量は平年並だったが、たびたび強い寒気が流れ込んだ影響で大雪となった所もあり、12月と2月の降雪量は多かった。

◆春（3～5月）

寒気の影響を受けにくかったことや、移動性の高気圧に覆われて晴れた日が多くなり、日照時間がかなり多かった。

◆夏（6～8月）

6月下旬から7月上旬は、盛夏期と比べても強い太平洋高気圧に覆われ、晴れる日が多く記録的な高温となった。8月は低気圧や前線の影響を受けやすく、記録的な大雨・多雨となった。

梅雨入りは、「6月6日ごろ（早い）」、梅雨明けは「特定できない」となった。

◆秋（9～11月）

9月で暖かい空気に覆われやすく、11月で寒気の影響が弱かった。この秋の後半を中心に高気圧に覆われやすく、低気圧や前線の影響を受けにくかったため、気温はかなり高く、日照時間はかなり多く、降水量は少なかった。

◆12月

低気圧が通過した後は、冬型の気圧配置が続きやすく、中頃からは強い寒気が流れ込むことが多くなり、記録的な降雪となった所もあった。このため、気温は低く、日照時間は少なく、降水・降雪量はかなり多かった。

◆2022年

低温は一時的だったことや、6月下旬から7月上旬で記録的な高温となるなど、春から秋にかけて気温の高い状態が続き、年平均気温は高かった。

春と秋を中心に高気圧に覆われやすく、晴れの日が多かったため、年間日照時間は多かった。

前年12月後半以降に強い寒気の影響を受けたため、冬の平均気温は低かった。

8月を中心に低気圧や前線などの影響を繰り返し受けたため、夏の降水量は多くなり、曇りや雨の日が多く、梅雨明けが特定できなかった。

◆台風の発生数

平年より少ない25個(平年25.1個)で、日本への上陸数は3個(平年3.0個)、北陸地方への接近数は2個(平年2.8個)だった。

※北陸地方平均とは、北陸地方にある気象官署及び特別地域気象観測所(9地点)ごとの平年差(比)を平均したものです。

(2) 富山県の月別概況

【1月】

上旬	高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置や寒冷前線の影響で、曇りや雪又はみぞれの日が多くなりました。 気温は、朝日で平年に比べかなり低くなった他は、平年並か平年に比べ低くなりました。 降水量は、五箇山で平年並となった他は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。 日照時間は、朝日で平年に比べ多くなった他は、平年に比べかなり多くなりました。
中旬	冬型の気圧配置となり雪や雨の日が多くなりました。13日、18日は冬型の気圧配置が強まり大雪となった所がありました。 気温は、平年に比べ低くなりました。 降水量は、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。 日照時間は、平年に比べかなり少なくなりました。
下旬	前半を中心に高気圧に覆われたものの湿った空気などの影響で、曇りの日が多くなりました。後半は冬型の気圧配置となり、みぞれや雪の降った日がありました。 気温は、朝日と八尾で平年に比べ低くなった他は、平年並になりました。 降水量は、朝日で平年に比べ少なくなった他は、平年に比べかなり少なくなりました。 日照時間は、平年並になりました。
月平均気温	朝日と八尾で平年に比べかなり低くなった他は、平年に比べ低くなりました。
月降水量	立山芦峯と五箇山で平年並となった他は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。
月間日照時間	朝日で平年に比べ少なくなった他は、平年並となりました。

【2月】

上旬	晴れた日もありましたが、気圧の谷や冬型の気圧配置の影響で、曇りやみぞれまたは雪の日が多くなりました。 気温は、平年に比べ低いか、かなり低くなりました。 降水量は、平年並か平年に比べ多くなりました。 日照時間は、氷見と砺波で平年に比べ少なくなった他は、平年並となりました。
中旬	高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、冬型の気圧配置や低気圧の影響で曇りや雪または雨の日が多くなりました。 気温は、朝日、八尾、砺波で平年に比べ低くなった他は、平年並となりました。 降水量は、宇奈月、八尾、砺波で平年並となった他は、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。 日照時間は、平年に比べ少ないか、かなり少くなりました。
下旬	前半は冬型の気圧配置で雪の日が多く、22日は大雪となった所がありました。後半は高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、 気温は、南砺高宮で平年並となった他は、平年に比べ低くなりました。 降水量は、朝日で平年に比べかなり多く、上市で平年に比べ少なくなった他は、平年並か平年に比べ多くなりました。 日照時間は、平年並か平年に比べ少なくなりました。
月平均気温	南砺高宮で平年並になった他は、平年に比べ低いか、かなり低くなりました。
月降水量	宇奈月、上市、砺波、八尾、猪谷で平年並となった他は、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。
月間日照時間	富山と伏木で平年並になった他は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。

【3月】

上旬	高気圧に覆われて晴れの日が多かったですが、冬型の気圧配置や前線の通過によりみぞれや雨の降った日がありました。 気温は、朝日で平年に比べ低くなった他は、平年並になりました。 降水量は、猪谷で平年並になった他は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。 日照時間は、伏木で平年に比べかなり多く、砺波と南砺高宮で平年並となった他は、平年に比べ多くなりました。
中旬	高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、低気圧や寒気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。 気温は、平年に比べ高いか、かなり高くなりました。 降水量は、平年並か平年に比べ多くなりました。 日照時間は、八尾で平年並となった他は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。
下旬	天気は数日の周期で変わりました。26日は、日本付近を通過した低気圧の影響で、荒れた天気となった所がありました。 気温は、南砺高宮で平年に比べかなり高くなった他、平年に比べ高くなりました。 降水量は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。 日照時間は、平年並か、平年に比べ少なくなりました。
月平均気温	上市で平年並になった他は、平年に比べ高いか、かなり高くなりました。
月降水量	富山、伏木、八尾で平年に比べかなり少なくなった他は、平年に比べ少なくなりました。
月間日照時間	富山、南砺高宮、氷見で平年並になった他は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。

【4月】

上旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、寒気や気圧の谷の影響で曇りや雨の降った日もありました。</p> <p>気温は、朝日で平年並となった他は、平年に比べ高くなりました。</p> <p>降水量は、平年に比べかなり少なくなりました。</p> <p>日照時間は、平年に比べかなり多くなりました。</p>
中旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、中頃は前線の影響で、雨となった日がありました。</p> <p>気温は、平年に比べ高くなりました。</p> <p>降水量は、平年並か平年に比べ多くなりました。</p> <p>日照時間は、平年に比べ多くなりました。</p>
下旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多くなりました。29日は、本州南岸を東北東に進んだ低気圧の影響で、大雨となった所がありました。</p> <p>気温は、平年に比べ高くなりました。</p> <p>降水量は、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。</p> <p>日照時間は、八尾で平年に比べかなり少なくなり、その他は平年に比べ少なくなりました。</p>
月平均気温	平年に比べ高いか、かなり高くなりました。
月降水量	大山、八尾で平年に比べ多くなった他は、平年並となりました。
月間日照時間	平年に比べ多くなりました。

【5月】

上旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日が多くなりましたが、期間の始めと終わりには低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨の降った日もありました。</p> <p>気温は、秋ヶ島で平年に比べかなり低くなり、その他は平年に比べ低くなりました。</p> <p>降水量は、平年並か平年に比べ少なくなりました。</p> <p>日照時間は、平年に比べかなり多くなりました。</p>
中旬	<p>前線や気圧の谷の影響で曇りや雨の降った日が多くなりましたが、後半は高気圧に覆われて晴れた日もありました。</p> <p>気温は、八尾と氷見で平年並となった他は、平年に比べ高くなりました。</p> <p>降水量は、秋ヶ島で平年に比べ多くなった他は、平年並か平年に比べ少なくなりました。</p> <p>日照時間は、平年に比べ少なくなりました。</p>
下旬	<p>天気は数日の周期で変わり、高気圧に覆われて晴れとなった日が多くなりました。</p> <p>気温は、平年に比べ高いか、かなり高くなりました。</p> <p>降水量は、平年並か、平年に比べ多くなりました。</p> <p>日照時間は、平年に比べかなり多くなりました。</p>
月平均気温	平年並か平年に比べ高くなりました。
月降水量	平年並となりました。
月間日照時間	平年に比べ多いか、かなり多くなりました。

【6月】

上旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多くなりました。</p> <p>気温は、平年に比べ低いか、かなり低くなりました。</p> <p>降水量は、平年並か平年に比べ多くなりました。</p> <p>日照時間は、伏木と氷見で平年に比べ多くなった他は、平年並か平年に比べ少なくなりました。</p>
中旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、低気圧や気圧の谷、湿った空気の影響により曇りや雨の日が多くなりました。</p> <p>気温は、平年並か、平年に比べ高くなりました。</p> <p>降水量は、富山で平年並になった他は、平年に比べ少なくなりました。</p> <p>日照時間は、朝日と八尾で平年に比べ少なくなった他は、平年並か平年に比べ多くなりました。</p>
下旬	<p>期間中ごろまで梅雨前線や湿った空気の影響で、曇りや雨の日がありましたが、後半は高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。</p> <p>気温は、平年に比べかなり高くなりました。</p> <p>降水量は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。</p> <p>日照時間は、平年に比べかなり多くなりました。</p>
月平均気温	八尾で平年に比べ高くなった他は、平年に比べかなり高くなりました。
月降水量	平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。
月間日照時間	平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。

【7月】

上旬	<p>高気圧に覆われて晴れとなった日もありましたが、湿った空気や上空の寒気の影響により、曇りや雨となった日もありました。</p> <p>気温は、八尾で平年に比べ高くなった他は、かなり高くなりました。</p> <p>降水量は、朝日、宇奈月では平年に比べかなり少なく、南砺高宮、五箇山で多くなった他は、平年並か平年に比べ少なくなりました。</p> <p>日照時間は、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。</p>
中旬	<p>低気圧や前線、上空の寒気の影響で曇りや雨の日が多くなり、12日と19日は大雨となった所がありました。</p> <p>気温は、氷見で平年に比べ高くなった他は、平年並となりました。</p> <p>降水量は、立山芦峯で平年に比べかなり多くなった他は、平年並か平年に比べ多くなりました。</p> <p>日照時間は、平年並となりました。</p>
下旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、低気圧や上空の寒気、湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなり、23日と27日は大雨となった所がありました。</p> <p>気温は、平年並となりました。</p> <p>降水量は、立山芦峯で平年に比べ少なくなった他は、平年並か平年に比べ多くなりました。</p> <p>日照時間は、平年並となりました。</p>
月平均気温	八尾で平年並になった他は、平年に比べ高くなりました。
月降水量	大山、南砺高宮、五箇山で平年に比べ多くなった他は、平年並となりました。
月間日照時間	平年並か平年に比べ多くなりました。

【8月】

上旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の降った日が多く、特に3日から4日にかけては大雨となった所がありました。</p> <p>気温は、上市で平年に比べかなり高く、八尾で平年並となった他は、平年に比べ高くなりました。</p> <p>降水量は、氷見で平年に比べかなり多くなった他は、平年並か平年に比べ多くなりました。</p> <p>日照時間は、朝日で平年に比べ少なくなった他は、平年並となりました。</p>
中旬	<p>前線や湿った空気の影響により、曇りや雨の日が多くなりました。13日及び20日は大雨となった所がありました。</p> <p>気温は、上市と南砺高宮で平年に比べ高くなった他は、平年並となりました。</p> <p>降水量は、猪谷で平年並となった他は、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。</p> <p>日照時間は、朝日で平年に比べかなり少なくなった他は、平年に比べ少なくなりました。</p>
下旬	<p>高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、前線及び気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。</p> <p>気温は、朝日と八尾で平年に比べ低くなった他は平年並となりました。</p> <p>降水量は、朝日、伏木、氷見で平年並となった他は平年に比べ少なくなりました。</p> <p>日照時間は、朝日と魚津で平年に比べかなり少なくなった他は平年に比べ少なくなりました。</p>
月平均気温	朝日で平年より低く、魚津で平年より高くなった他は、平年並となりました。
月降水量	平年並か平年に比べ多くなりました。
月間日照時間	平年に比べ少なくなりました。

【9月】

上旬	<p>期間の中頃には高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、前線、気圧の谷及び湿った空気の影響で、曇りや雨の日が多くなりました。1日と3日は大雨となった所がありました。</p> <p>気温は、上市、砺波、南砺高宮で平年に比べ高くなった他は、平年並となりました。</p> <p>降水量は、八尾で平年に比べかなり多くなった他は、平年並か平年に比べ多くなりました。</p> <p>日照時間は、平年に比べ少なくなりました。</p>
中旬	<p>期間前半は高気圧に覆われ晴れた日が多く、期間後半は台風第14号や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、20日は大雨となりました。</p> <p>気温は、平年に比べかなり高くなりました。</p> <p>降水量は、五箇山で平年に比べ多く、上市で平年に比べ少なくなった他は、平年並となりました。</p> <p>日照時間は、平年並か平年に比べ多くなりました。</p>
下旬	<p>気圧の谷や湿った空気の影響により雨や曇りの日が多くなりました。期間の中頃と終わり頃は高気圧に覆われて晴れた日もありました。</p> <p>気温は、秋ヶ島と朝日で平年に比べ低くなった他は、平年並となりました。</p> <p>降水量は、八尾で平年に比べ多く、氷見、伏木で平年に比べ少なくなった他は、平年並となりました。</p> <p>日照時間は、平年並となりました。</p>
月平均気温	平年に比べ高くなりました。
月降水量	平年並か平年に比べ多くなりました。
月間日照時間	砺波で平年に比べ少なくなった他は、平年並となりました。

【10月】

上旬	1日から2日にかけては、高気圧に覆われて晴れましたが、その後、上空の気圧の谷や低気圧及び寒冷前線の影響により、雨や曇りの日が多くなりました。 気温は、八尾、秋ヶ島、朝日で平年に比べ低くなった他は、平年並となりました。 降水量は、大山、上市、魚津で平年に比べかなり多くなった他は、平年に比べ多くなりました。 日照時間は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。
中旬	寒気や湿った空気の影響で曇りや雨の日もありましたが、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。 気温は、八尾で平年に比べ低く、朝日で平年に比べかなり低くなった他は、平年並となりました。 降水量は、朝日と秋ヶ島で平年並となった他は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。 日照時間は、平年並か平年に比べ多くなりました。
下旬	気圧の谷や寒気、湿った空気の影響で曇りや雨の日もありましたが、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。 気温は、伏木で平年並、上市で平年に比べかなり低くなった他は、平年に比べ低くなりました。 降水量は、氷見と宇奈月で平年並となった他は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。 日照時間は、平年に比べかなり多くなりました。
月平均気温	伏木と南砺高宮で平年並、朝日町で平年に比べかなり低くなった他は、平年より低くなりました。
月降水量	五箇山で平年に比べかなり少なくなった他は、平年並か平年に比べ少なくなりました。
月間日照時間	上市と八尾で平年に比べ多くなった他は、平年並となりました。

【11月】

上旬	高気圧に覆われて晴れの日が多くなりましたが、気圧の谷や上空の寒気の影響で、曇りや雨の日もありました。 気温は、平年並か平年に比べ低くなりました。 降水量は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。 日照時間は、富山と上市で平年に比べかなり多くなった他は平年に比べ多くなりました。
中旬	期間のはじめと終わりを中心に高気圧に覆われて晴れとなりましたが、気圧の谷や寒気の影響により、曇りや雨となった日もありました。 気温は、平年に比べ高くなりました。 降水量は、平年並または、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。 日照時間は、伏木と氷見で平年に比べ多くなった他は、かなり多くなりました。
下旬	前線や気圧の谷、湿った空気及び寒気の影響により、曇りや雨となった日が多くなりましたが、期間の中頃には高気圧に覆われて晴れた日もありました。23日及び29日、30日は大雨となった所がありました。 気温は、平年に比べかなり高くなりました。 降水量は、平年並または、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。 日照時間は、平年に比べ多くなりました。
月平均気温	朝日と氷見で平年に比べ高くなった他は、平年に比べかなり高くなりました。
月降水量	宇奈月、上市、秋ヶ島、大山、猪谷で平年並となった他は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。
月間日照時間	平年に比べかなり多くなりました。

【12月】

上旬	<p>気圧の谷や上空の寒気の影響で、雨の日が多くなりましたが、高気圧に覆われて晴れの日もありました。</p> <p>12月3日に富山で初霜を観測しました。平年（11月25日）より8日遅く、昨年（11月29日）より4日遅い観測になります。</p> <p>気温は、南砺高宮で平年に比べ高く、朝日で平年に比べ低くなった他は、平年並となりました。</p> <p>降水量は、朝日、秋ヶ島、氷見で平年に比べ多くなった他は、平年並か平年に比べ少なくなりました。</p> <p>日照時間は、八尾で平年に比べ多くなった他は、平年並となりました。</p>
中旬	<p>冬型の気圧配置や寒気の影響により、雪や雨の日が多くなりました。</p> <p>12月14日に富山で初雪を観測しました。平年（12月3日）より11日遅く、昨年（12月2日）より12日遅い観測になります。</p> <p>気温は、平年並か平年に比べ低くなりました。</p> <p>降水量は、立山芦峯、猪谷で平年並となった他は、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。</p> <p>日照時間は、伏木で平年並となった他は、平年に比べ少なくなりました。</p>
下旬	<p>冬型の気圧配置の影響で雨や雪またはみぞれ日が多く、23日から24日にかけて強い冬型の気圧配置となり西部を中心に大雪となった所がありました。</p> <p>12月21日に富山で初氷を観測しました。平年（12月2日）より19日遅く、昨年（11月29日）より22日遅い観測になります。</p> <p>気温は、秋ヶ島で平年並、朝日で平年に比べかなり低くなった他は、平年に比べ低くなりました。</p> <p>降水量は、上市で平年に比べ少なく、立山芦峯では平年に比べかなり少なくなった他は、平年並か平年に比べ多いか、かなり多くなりました。</p> <p>日照時間は、伏木で平年に比べ少なくなった他は、平年に比べかなり少なくなりました。</p>
月平均気温	南砺高宮で平年並となった他は、平年に比べ低くなりました。
月降水量	立山芦峯で平年に比べかなり少なく、宇奈月、上市、大山、猪谷で平年並となった他は、平年に比べ多いか、かなり多くなりました。
月間日照時間	伏木で平年並となった他は、平年に比べ少ないか、かなり少なくなりました。

第1表 令和4年災害別被害状況

府県名：香

災害名			雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	暴風	大雨	大雨	大雨	大雨	大雨	大雨	台風11号	台風14号	雪害	雪害	雪害	雪害	計				
発生年月日	区分		1/1	1/4	1/5	1/6	1/8	1/10	1/13	1/14	1/21	1/26	2/5	2/6	2/7	2/8	2/12	2/17	2/22	2/24	2/26	2/28	/25-3/2	7/3-7/4	7/12	8/3-8/4	8/13	8/20	9/1	9/6	/19-9/2	12/19	/23-12/	12/26	12/31				
人的被害	死者	人												1									1														2		
		うち災害関連死者	人												1																							1	
		行方不明者	人																																				0
		負傷者	重傷	人			1				1			1		1				1					8								1						14
			軽傷	人	1	2		2	1			1	1		1		2	1	1	1	1	1	1		29						1		1	1	1	1	1		51
住家被害	全壊	棟																				1															1		
		世帯																					1															1	
		人																					1															1	
	半壊	棟																						1														1	
		世帯																						1														1	
		人																						1														1	
	一部破損	棟								1												1		98				1		1								102	
		世帯								1												1		100				1		1								104	
		人							2													1		189				1		3								196	
	床上浸水	棟																										21	1									22	
		世帯																										21	1									22	
		人																									21	1										22	
	床下浸水	棟																										155	45	3								203	
		世帯																										155	45	3								203	
		人																										155	50	10								215	
非住家	公共建物	棟																																			0		
	その他	棟																						4													4		
その他	田	流失・埋没	ha																					0.55	0.15	3.16	0.45	0.20	0.29							4.8			
		冠水	ha																																		0		
	畑	流失・埋没	ha																																		0		
		冠水	ha																																		0		
	学校	箇所																					1				1										2		
	病院	箇所																																			0		
	道路	箇所																						5		2		6	1		1						15		
	橋りょう	箇所																																			0		
	河川	箇所																									1		5								6		
	港湾	箇所																																			0		
	砂防	箇所																									1											1	
	清掃施設	箇所																																				0	
	崖くずれ	箇所																																				0	
鉄道不通	箇所																																				0		
被害船舶	隻																																				0		
水道	戸																																					0	

発生年月日		災害名		雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	雪害	暴風	大雨	大雨	大雨	大雨	大雨	大雨	台風11号	台風14号	雪害	雪害	雪害	雪害	計					
区分		1/1	1/4	1/5	1/6	1/8	1/10	1/13	1/14	1/21	1/26	2/5	2/6	2/7	2/8	2/12	2/17	2/22	2/24	2/26	2/28	/25-3/2	7/3-7/4	7/12	8/3-8/4	8/13	8/20	9/1	9/6	/19-9/2	12/19	/23-12/	12/26	12/31							
電	話																																								
	回線																																								
電	気																																								
	戸																																								
ガ	ス																																								
	戸																																								
そ	の																																							0	
	ブロック塀等																																							1	
	簡所																																							1	
	県民会館分館																																							1	
	簡所																																							1	
	文化ホール																																							1	
	簡所																																							1	
	県営公園																																							1	
	簡所																																							2	
	鉄道車両																																							29	
	簡所																																							16	
	農地																																							14	
	簡所																																								
	農業用施設																																								
	簡所																																								
	林業用施設																																								
	簡所																																								
他																																									
火災発生	建物																																							0	
	件																																							0	
	危険物																																							0	
	件																																							0	
	その他																																							0	
	件																																							0	
り	災世帯数																																							24	
	世帯																																							24	
り	災者数																																							24	
	人																																							24	
公立文教施設	千円																																							-26,396	
農林水産業施設	千円																																							-196,438	
公共土木施設	千円																																							-351,531	
その他の公共施設	千円																																							-4,961	
小計	千円																																							-579,326	
公共施設被害市町村数	団体																																						22		
	1																																							22	
農産被害	千円																																								-187,544
林産被害	千円																																							0	
畜産被害	千円																																								0
水産被害	千円																																								0
商工被害	千円																																								0
その他	千円																																								0
被害総額	千円																																								-776,403
都道府県災害対策本部	設置																																								
	解散																																								
災害対策本部設置市町村																																									0団体
災害救助法適用市町村																																									0団体
消防職員出動延人数		3	6	3	7	3			3	3	3	3	3	7	6	3	10	3	7	3	6						18	28		20			3	21	3	3		495人			
消防団員出動延人数																																								30人	

第2表 防災会議及び地域防災計画等の現況

(その1)

(令和5年4月1日現在)

区分 市町村名	防災会議(令和4年度)							防災会議の部会数										
	設置 の 有 無	開 催 回 数	開催目的					地 震	津 波	風 水 害	火 山 災 害	土 砂 災 害	雪 害	救 助	救 急 医 療	通 信 連 絡	原 子 力	そ の 他
			検 討 ・ 修 正 の 計 画	施 設 等 に 関 連 す る 等	立 案 ・ 訓 練 の 討 議	組 織 ・ 会 議 の 運 営	そ の 他											
富山市	有	1	○	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高岡市	有	1	○	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚津市	有	1	○	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
氷見市	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滑川市	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黒部市	有	1	○	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砺波市	有	2	○	-	-	-	-	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0
小矢部市	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南砺市	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
射水市	有	1	○	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
舟橋村	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立山町	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入善町	有	0	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝日町	有	1	○	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		8	7	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	1	1

第3表 防災・震災対策の状況

(その2) (令和5年4月1日現在)

区分 市町村名	災害対策本部等の設置回数 (令和4年)		災害対策基本法第56条の発動回数			災害対策基本法第60条の発動回数			災害対策基本法第63条の発動回数	災害対策基本法第64条の発動回数	災害対策基本法第65条の発動回数	左に係る 延従事者数	災害対策基本法第67条の発動回数	災害対策基本法第68条の発動回数	災害救助法適用回数
	災害対策基本法第23条に基づく災害対策本部	その他	高齢者等避難			避難指示									
			回数	世帯数	人数	回数	世帯数	人数							
富山市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高岡市	0	0	1	47	79	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
氷見市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黒部市	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砺波市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小矢部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南砺市	1	0	1	390	1,203	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
射水市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	2	2		1,282	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第4表 防災・震災訓練の状況

(令和4年度)

区分 市町村名	防 災 訓 練											震 災 総 合 訓 練	震 災 個 別 訓 練	震災個別訓練の内容													
	訓 練 回 数	災 害 想 定												訓 練 形 態				職 員 参 集	情 報 伝 達	消 火	避 難 誘 導	救 急 救 助	給 食 給 水	応 急 物 資 搬 送	そ の 他		
		風 水 害	土 砂 災 害	地 震	津 波	「コ ト」 ン 災 害	大 火 災	林 野 火 災	災 原 子 害 力	火 山 災 害	そ の 他			実 動 訓 練	図 上 訓 練	通 信 訓 練	そ の 他										
富山市	8	2	1	4	0	1	0	0	0	0	1	8	0	0	0	2	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
高岡市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚津市	3	1	1	2	2	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	1	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
氷見市	3	1	1	1	1	0	1	0	1	0	1	1	1	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黒部市	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砺波市	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小矢部市	3	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1
南砺市	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
射水市	3	1	1	2	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立山町	4	3	3	0	0	0	0	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入善町	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝日町	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	31	11	9	14	3	1	1	0	2	1	4	27	2	1	1	9	8	2	4	0	2	0	0	0	0	3	

第5表 住民への災害情報伝達手段の整備状況

(令和5年4月1日現在)

区分 市町村名	災害情報伝達手段（同報系システム）						登録 制メ ール	防自 災治 ア プ リ の	SNS （ツ イ ッ タ ー 、 F B な ど）	Hot w i r e s s p o t な ど	エ リ ア ワ ン セ グ	デ ジ タ ル サ イ ネ ー ジ	ホ ー ム ペ ー ジ	広 報 車 な ど	そ の 他
	市町村防災行政無線 （同報系列）			MCA陸上移動通信 システム											
	有 遠 隔 制 御 機 無 の	局 屋 外 拡 声 装 置 数	屋 内 受 信 機 局 数	有 遠 隔 制 御 機 無 の	局 屋 外 拡 声 装 置 数	屋 内 受 信 機 局 数									
富山市	有	237	0	無	0	0	○	○	○	-	-	-	○	○	-
高岡市	有	118	74	無	0	0	○	○	○	-	-	-	○	○	○
魚津市	有	43	1,000	無	0	0	○	-	○	-	-	-	○	○	-
氷見市	有	132	1,500	有	98	918	○	-	○	○	-	-	○	○	-
滑川市	有	44	2,348	無	0	0	○	-	○	-	-	-	○	○	-
黒部市	有	64	8,534	無	0	0	○	-	○	-	-	○	○	-	-
砺波市	無	0	0	有	0	128	○	○	○	-	-	-	○	○	-
小矢部市	有	67	246	無	0	0	○	-	○	-	-	-	○	○	○
南砺市	有	110	367	無	0	0	○	○	○	○	-	-	○	○	-
射水市	有	113	250	無	0	0	○	-	○	-	-	○	○	○	-
舟橋村	無	0	0	無	0	0	○	-	-	-	-	-	○	○	-
上市町	有	74	41	無	0	0	○	-	○	-	-	-	○	○	-
立山町	有	63	158	無	0	0	○	-	○	-	-	-	○	○	-
入善町	有	23	5,877	無	0	0	○	-	-	-	-	-	○	○	○
朝日町	有	25	231	無	0	0	○	○	○	-	-	-	○	○	-
合計	13	1,113	20,626	2	98	1,046	15	5	13	2	0	2	15	14	3

第6表 防災無線通信施設等の状況

(令和5年4月1日現在)

区分 市町村名	防災無線に関する調査															維持費(千円)	
	移動無線					設置場所別移動局数											
	基地局数	中継局数	形態別移動局数			設置場所別移動局数										保守契約費	その他
			車載型	可搬型	携帯型	役場等	公共施設	職員宅	行政機関	消防機関	自主防災組織	警察機関	医療機関	その他			
富山市	1	0	49	206	34	243	0	0	0	17	0	5	4	20	22,616	0	
高岡市	0	0	0	25	3	20	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	
魚津市	1	0	18	2	6	24	1	0	0	1	0	0	0	0	4,125	0	
氷見市	0	0	4	0	46	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
滑川市	1	0	0	2	10	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
黒部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
砺波市	1	0	12	9	118	75	21	0	0	3	0	0	2	38	0	1,456	
小矢部市	0	0	2	6	4	9	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	
南砺市	3	4	19	6	48	72	0	0	0	1	0	0	0	0	5,082	0	
射水市	1	0	26	0	150	48	102	0	0	0	0	0	0	0	4,897	0	
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上市町	1	0	10	0	13	23	0	0	0	0	0	0	0	0	556	0	
立山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
入善町	3	0	19	0	2	21	0	0	0	0	0	0	0	0	243	0	
朝日町	1	1	5	2	12	17	0	0	0	0	0	0	0	2	257	48	
合計	13	5	164	258	446	614	124	0	0	33	0	5	6	60	37,776	1,504	

第7表 自主防災組織の現況

(その1) (令和5年4月1日現在)

区分 市町村名	自主防災組織の組織数				構 成 員 数	管 内 世 帯 数 (B)	地 域 の 世 帯 数 (A)	組 織 率 (A/B)	記 地 域 防 災 計 画 有 無	条 例 の 有 無		組 規 約 等 を 織 定 め て い る 数	消 防 署 ・ 消 防 団 と の 関 係			リ ー ダ ー の 育 成 指 導 研 修									災 市 組 町 織 村 連 単 合 位 の 自 有 主 無 防				
	町 内 会 社	小 学 校 区	そ の 他	計						有 無	有 無		有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	有 無	主 体			方 法						
																				消 防 本 部 ・ 署	消 防 団	市 防 災 主 村 管 課	警 察	そ の 他		訓 練	印 刷 物 の 配 布	講 演 会 ・ 懇 談 会 等	リ ー ダ ー 研 修 会
富山市	496	30	60	586	108,491	184,071	138,526	75.3%	有	無	無	586	○	-	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	無			
高岡市	537	38	6	581	8,964	69,958	69,818	99.8%	無	無	有	575	○	-	○	○	○	-	-	○	○	-	-	-	-	無			
魚津市	76	13	0	89	2,445	16,935	16,935	100.0%	有	無	無	13	○	-	-	○	-	-	○	○	○	○	○	-	-	無			
氷見市	22	0	0	22	2,200	17,425	17,425	100.0%	有	無	無	0	○	-	○	-	-	○	-	○	○	○	-	-	-	有			
滑川市	142	11	17	170	12,017	12,892	12,892	100.0%	有	無	有	115	○	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	無			
黒部市	116	0	2	118	15,726	15,726	15,726	100.0%	有	無	無	118	○	-	-	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	有			
砺波市	21	0	6	27	15,726	15,726	15,726	100.0%	無	無	無	21	○	-	○	○	○	○	-	-	○	-	○	○	-	-	無		
小矢部市	171	0	19	190	22,941	10,593	10,593	100.0%	有	有	有	19	○	-	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	-	-	有		
南砺市	0	0	37	37	17,501	17,501	17,501	100.0%	有	無	無	31	○	○	○	○	○	○	-	-	○	○	○	-	-	有			
射水市	168	0	10	178	89,890	36,600	36,099	98.6%	有	無	無	178	○	○	○	○	-	○	-	○	-	○	○	○	-	-	無		
舟橋村	12	0	0	12	185	1,176	1,176	100.0%	有	無	無	2	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	-	無		
上市町	100	0	0	100	7,593	7,705	7,705	100.0%	有	無	無	0	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	-	-	-	-	有		
立山町	114	1	4	119	23,066	9,292	8,720	93.8%	有	無	無	115	○	-	-	-	-	-	○	-	-	○	○	-	-	-	無		
入善町	44	0	11	55	6,464	8,824	8,824	100.0%	有	無	無	55	-	-	○	-	-	○	-	○	○	○	○	○	○	-	有		
朝日町	77	0	10	87	1,772	4,645	4,645	100.0%	有	無	無	87	-	-	-	-	-	○	-	○	○	○	○	○	○	-	無		
合計	2,096	93	182	2,371	334,981	429,069	382,311	89.1%	13	1	2	1,915	12	4	10	9	5	13	0	5	12	11	12	10	4	6			

第7表 自主防災組織の現況

(その2) (令和4年4月1日現在)

区分 市町村名	自主防災組織の活動状況											
	平常時の活動					災害時の活動						
	防災訓練	防災知識の啓発	活動地域内の防災巡視	三角バケツ、消火器等の頒布又は共同購入	その他	災害危険箇所等の巡視	情報の収集・伝達	初期消火	負傷者等の救出・救護	住民の避難誘導	給食給水	その他
富山市	129	129	129	129	0	0	0	0	0	0	0	0
高岡市	8	0	0	0	0	0	3	2	0	3	3	3
魚津市	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
氷見市	31	31	31	6	0	22	22	0	0	22	0	0
滑川市	8	15	0	0	0	170	170	170	142	142	4	0
黒部市	10	10	10	0	0	0	0	0	0	0	118	118
砺波市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小矢部市	15	17	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0
南砺市	37	37	37	0	37	0	0	0	0	0	0	0
射水市	178	178	178	178	178	0	0	0	0	0	0	0
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	9	9	0	9	0	0	101	0	0	0	0	0
立山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入善町	9	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝日町	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	448	440	394	327	215	192	296	172	142	167	125	121

第7表 自主防災組織の現況

(その3) (令和5年4月1日現在)

区分 市町村名		自主防災組織の活動状況										
		資機材の保有状況										
		消火器、三角バケツ等の初期消火用資機材	情報連絡用資機材			ジャッキ、パールの救助用資機材	テント、担架等の避難救出用資機材	土嚢用袋、かけや等の水防用資機材	救急医療用セット、ろ水器等の救護機用材	ヘルメット、防火衣等の個人装備	ビデオ装置等の防災知識普及用資機材	可搬式動力ポンプ
携帯用無線機	ハム		インク	台	数組							組織数
富山市	345	345	345	345	345	345	345	345	345	345	16	16
高岡市	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0
魚津市	58	0	54	54	54	67	41	89	1	18	6	
氷見市	20	8	20	18	21	14	19	21	0	5	5	
滑川市	115	29	30	26	40	2	30	36	2	18	18	
黒部市	118	8	118	118	106	118	26	118	1	2	2	
砺波市	27	24	27	27	27	27	27	27	4	18	18	
小矢部市	55	37	77	18	80	59	37	18	3	29	9	
南砺市	37	23	4	14	22	3	15	24	11	23	10	
射水市	75	11	60	93	87	47	86	94	0	32	32	
舟橋村	0	1	4	1	4	1	4	4	0	0	0	
上市町	26	0	29	14	31	8	16	52	3	2	2	
立山町	50	6	38	32	60	79	18	58	0	1	1	
入善町	19	0	18	18	18	18	18	18	0	18	18	
朝日町	86	44	69	85	86	7	69	86	0	0	0	
合計	1,031	536	893	864	981	795	751	993	370	182	137	

第8表 相互応援協定の状況

(令和5年4月1日現在)

区分 市町村名	市町村間の相互 応援協定の有無	うち他都道府県 の市町村が含 まれている有無	民間機関等との相互応援協定の締結状況							郵便局との 相互応援協定の 有無	
			放送協定	報道協定	救急救護協定	輸送協定	災害復旧協定	物資協定	その他		
富山市	有	有	○	-	○	○	○	○	○	○	有
高岡市	有	有	○	-	○	-	○	○	-	-	有
魚津市	有	有	○	-	○	○	○	○	○	-	有
氷見市	有	有	○	-	○	○	○	○	○	○	有
滑川市	有	有	-	-	-	-	○	○	-	-	有
黒部市	有	有	-	-	○	-	○	○	○	○	有
砺波市	有	有	○	-	○	○	○	○	○	-	有
小矢部市	有	有	○	-	○	○	○	○	○	○	有
南砺市	有	有	○	-	-	○	○	○	○	○	無
射水市	有	有	○	-	-	○	○	○	○	○	有
舟橋村	無	無	-	-	-	-	-	○	○	○	無
上市町	有	有	-	-	-	○	○	○	○	○	有
立山町	有	有	-	-	○	-	○	○	○	○	有
入善町	有	有	○	-	○	-	○	○	-	-	有
朝日町	有	有	-	-	-	○	○	○	-	-	有
合計	14	14	9	0	9	9	15	15	9	13	

